

## No.6 1 2007年12月3日号

(社)熊本県サッカー協会だより

発行／社熊本県サッカー協会  
〒860-0831  
熊本市八王寺町9-60  
TEL 096-334-5565  
FAX 096-334-5568  
発行者／◎広報記録委員会  
石丸 捷一

# 第86回 全国高校サッカー選手権 熊本県大会 ルートル学院高校 初V

4度目の決勝戦進出で、悲願の全国大会初出場を決めたルーテル学院は、1月2日の2回戦で埼玉栄高校と対戦することが既に決定している。

延長戦の前半7分、  
院②小山博史選手が、  
チに立つたルーテル学  
院前でのこぼれ球を  
豪快に蹴り込み、先制  
点を奪った。

決勝戦ということでも、両チームともリスクを冒さない試合運びの前半は0対0で終つた。後半に入り、ピッチを幅広く使つた攻撃を互いに試みるもの、大きなチャンスを創り出すには至らず、無得点のまま延長戦に突入した。

の全国大会出場を目指す学園大付属高校と、9年連続出場を目指して大津高校を破つて熱いに乗るルーテル学院の対戦となつた。

第86回全国高校サッカー選手権熊本県大会は、10月13日から11月10日にかけて、KKUイング、大津町運動公園ほか8高校のグラウンドを会場として、60校の参加によって行われた。

第86回全国高等学校サッカー選手権 熊本県大会



エンジはルーテル、白は学園大付属高校



A black and white photograph capturing a moment during a youth soccer match. In the center, a player wearing a white jersey with the number 6 is in control of the ball, looking towards the right side of the frame. He is surrounded by several other players, some in white jerseys and some in dark jerseys, all vying for position. The scene is set on a grassy soccer field. In the background, there's a large, modern-looking building, possibly a school or community center, surrounded by trees and bushes. The lighting suggests it might be late afternoon or early evening.

白は韓国、青に腕が赤のラインは熊本

(社)熊本県サッカー協会と交流のある、韓国・高陽市サッカー協会のイム会長をはじめとする役員と、小学生のチームが11月2日から4日間熊本を訪れ、熊本のチームとの交流試合などを通して親睦を深めた。

高陽市サッカー協会とは今年3月、キッズ年代エリートプログラムの事業の一環として行つた「韓国遠征」を行つた。「韓国遠征」を機に交流をスタートさせ、今年4月にはイム会長など理事4名が熊本を訪問し、8月には高陽市で行われたFIFAワールドカップの際に熊本県サッカー協会の理事が訪問するな

ど、活発な交流を行つてゐる。

今年熊本を訪れたのは、トギャン区サッカーチームの50歳代を中心とした選手と、ジャンインソクサッカースクールの小学生を含めた約50名。

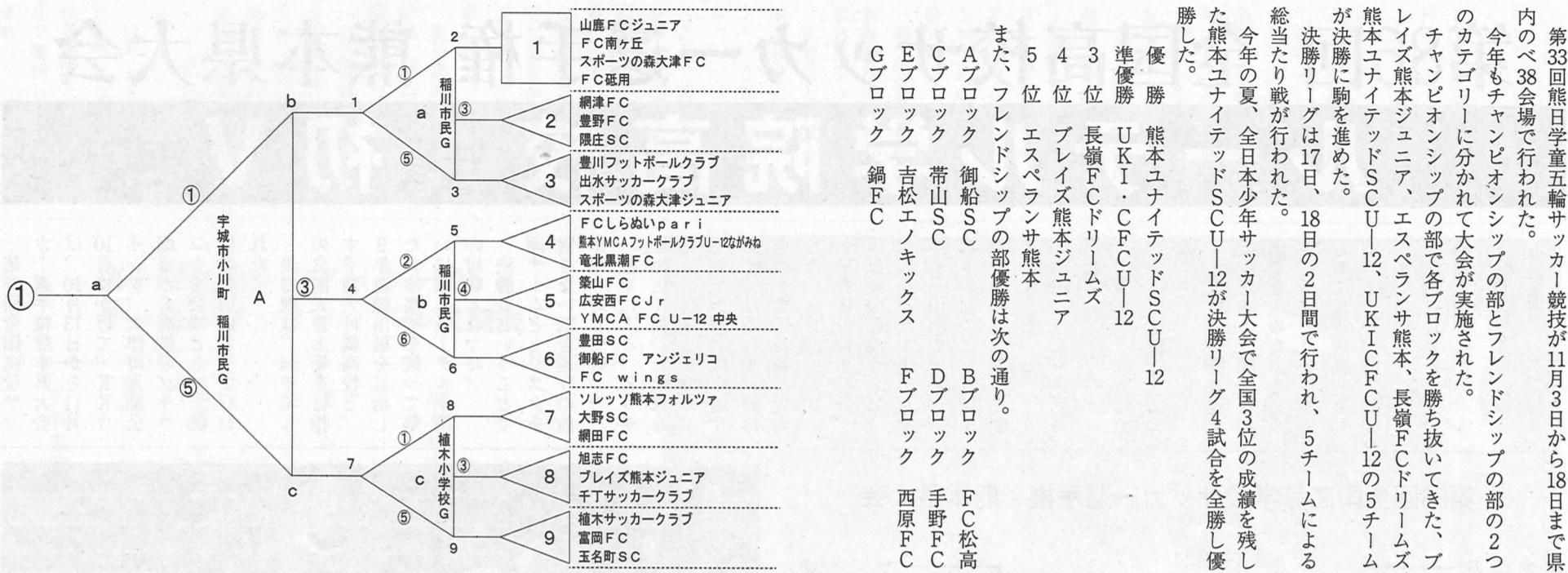
熊本のシニア、社会人、キッズチームなどと対戦した。

小学生は、会場となつた益城町のチーム「ビッグウェーブ」の家庭でホームステイも行つた。

韓国側、熊本側の関係者ともに「今後も継続して交流を進めていきましょう」と話して

# 熊本日日新聞社主催

## SCU-12 二度目のV 女子の部はMELSA熊本ボニータ 4年連続V

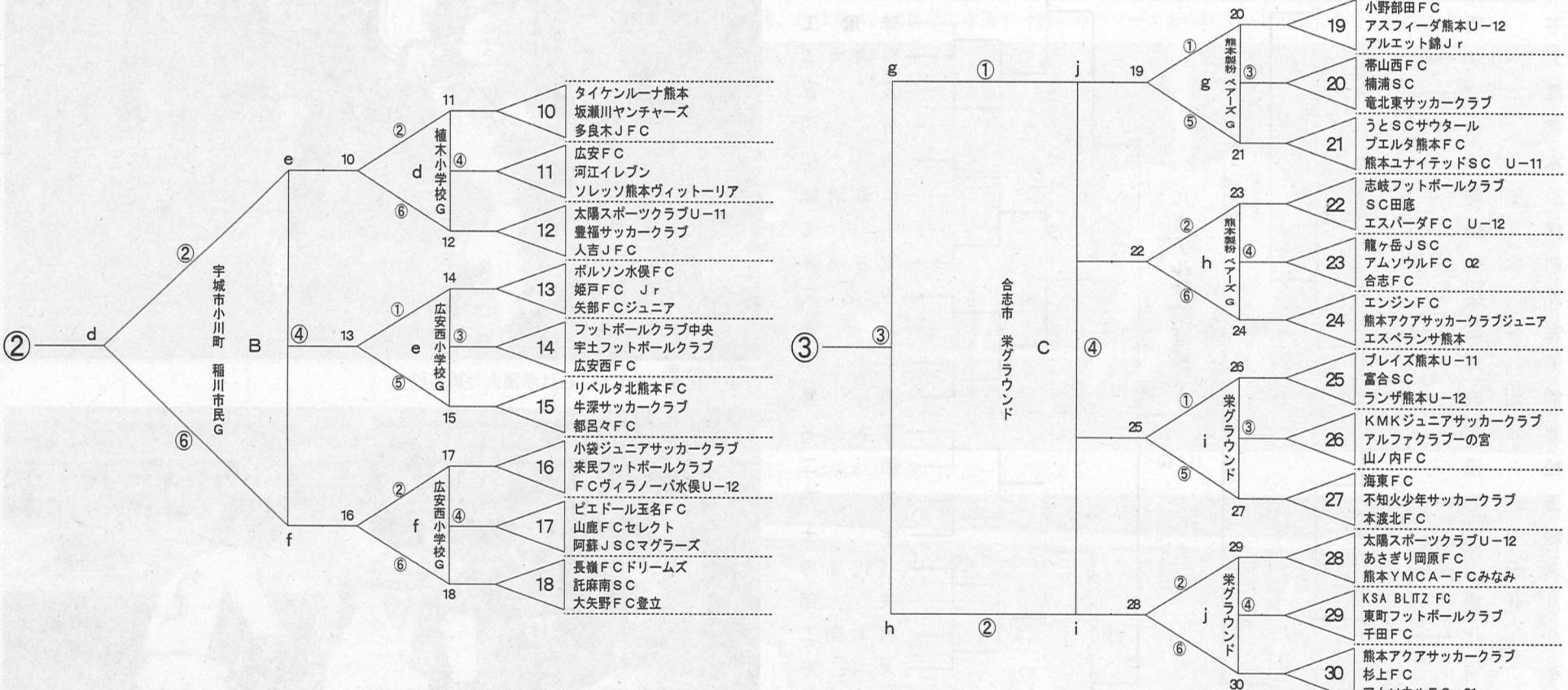


第33回熊日学童五輪サッカー競技が11月3日から18日まで県内のべ38会場で行われた。今年もチャンピオンシップの部とフレンドシップの部の2つのカテゴリーに分かれて大会が実施された。

チャンピオンシップの部で各プロックを勝ち抜いてきた、ブレイズ熊本ジュニア、エスペランサ熊本、長嶺FCドリームズ、熊本ユナイテッドSC U-12、UKI-CFC U-12の5チームが決勝に駒を進めた。

決勝リーグは17日、18日の2日間で行われ、5チームによる総当たり戦が行われた。

今年の夏、全日本少年サッカー大会で全国3位の成績を残した熊本ユナイテッドSC U-12が決勝リーグ4試合を全勝し優勝した。



### 国民体育大会観察記

稻庭うどんなど地元の特産品を堪能した。

二日目(九月二十九日)は、にかほ市で高円宮につけをスローガンにて開催された。

久子妃殿下にご来臨を頂き、サッカー競技歓迎セレブションが開催され、井会長は、久子妃殿下として、初

会式への参加である。

秋田県立中央公園陸上競技場へ計画輸送で現地入りした。県選手団は、金澤副知事や井

監督・選手総勢五二五名の選手団を派遣し、秋田県下で開催された。

県体育協会本部役員・監督・選手総勢五二五名の選手団を派遣し、秋田県下で開催された。

謝を述べて報告とした

（県サッカー協会専務理事 北岡 長生）

## (社)熊本県サッカー協会・

## 第33回 熊日学童五輪サッカー競技大会・男子の部 熊本ユナイテッド



第33回熊日学童五輪サッカー大会は、11月3・4日山鹿市カルチャースポーツセンターGにて、県内16チームが出場し、初日の3日予選リーグが行われた。

予選リーグで勝ち上がり、決勝トーナメントへ進んだのは、MELSA熊本FC、ブルタ熊本FC、山鹿FC、築山おんばとなつた。準決勝1試合目のメルサ熊本対ブルタは、前半2対0後半4対0で、メルサが6対0でペルタ熊本FCを下し決勝へ進んだ。

準決勝2試合目の山鹿対築山は、前半2対

0後半3対1で山鹿が築山を5対1で下し決勝へと進んだ。

決勝は昨年同様のメルサ対山鹿となつた。試合が動いたのは前半6分、MELSA熊本FCボニータが、左サイドから攻め上がり、ロングシュートがそのまま入り先制し、その後も2点を追加した。前半は3対1で折り返した。

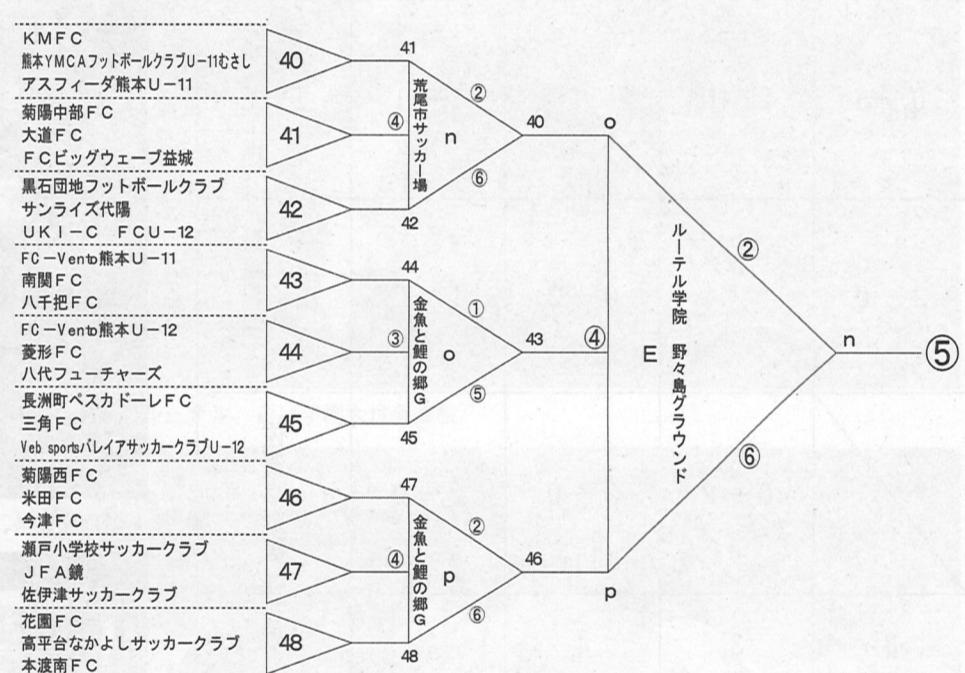
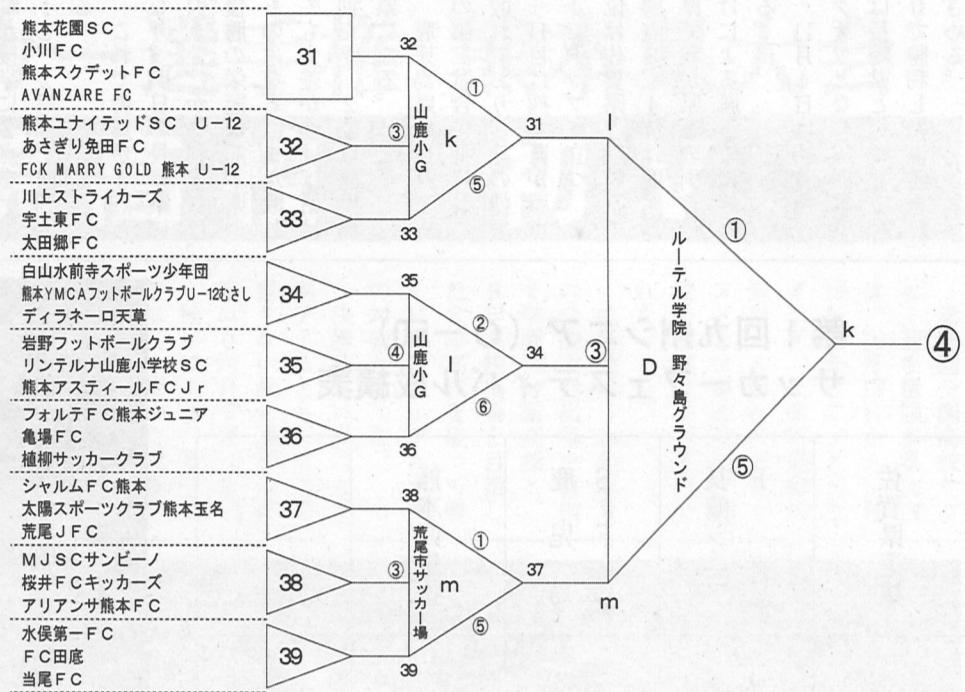
後半は、両チームとも無得点のまま0対0で、MELSA熊本FCボニータが4年連覇文は(社)熊本県サッカー協会



白は福岡のトナカイレディース エンジは大津マリノス

相手は前回と同様北海道代表、サンクFC HABATAKEと対戦し、前半は0対0と接戦し、勝負は後半戦へともつれた。後半はなかなか両チームとも得点へと結びつかず苦戦し時間が経過していつたが、相手の一瞬の隙をつき、うまく攻め上がった大津がロングシュートを放ち、大きく外したかと皆が思った瞬間、ボールがゴールへ吸い込まれるように入り、劇的なゴールで勝利した。結果は3勝1敗1分で9位に終った。

文・写真は  
(社)熊本県サッカー協会  
女子委員会出向  
荒木直子



**スポーツの森大津マリノス**  
第19回 全国レディース大会 9位

第19回全国レディース大会は、予選Aグループに所属し、九州第一代表としての大津マリノスは、予選リーグで通過した九州第2位で通過した九州第2位のトナカイ(福岡)と九州勢との戦い

トでは、Bグループ3位で通過した九州第2位のトナカイ(福岡)と九州勢との戦い順位決定トーナメントでは、Bグループ3位のトナカイ(福岡)と九州勢との戦い1勝1敗の得失点差で3位グループ戦へと進んだ。

順位決定トーナメントでは、Bグループ3位のトナカイ(福岡)と九州勢との戦い1勝1敗の得失点差で3位グループ戦へと進んだ。



写真-①

# 第1回 九州シニア(0-50)サッカーフェスティバル

## 熊本県選抜チームが優勝する

九州シニア(0-50)サッカーフェスティバル  
熊本県選抜チームが優勝する

11月4日は10時キックオフとなり、熊本県は長崎県と対戦。1対0で勝利し初優勝をおさめる。

鹿児島県は11月3日の第二試合に長崎県に敗れており、その結果一日目は熊本県が勝点4でトップに立つ。2位は佐賀県と長崎県で勝点3、4位は鹿児島県で我が県との引き分けによる勝点1に終わる。

第二試合の相手は佐賀県選抜で15時からの試合になっている。佐賀県との試合も福崎が後半に2点をゲットし、2対0で勝利する。

これで勝点が4点となり、明日の長崎県に別だが、2位は鹿児島県になる。

第一試合は鹿児島県選抜と対戦。前半2分、熊本の(5)福崎がキーパーが前へ出てきたスキをつき、ループシュートで1点を先制したが、前半20分に鹿児島の(4)上原が1点を返し、1対1のまま後半へ。後半は0対0でトータル1対1の引き分けに終った。

今年は第一回目であつたが、熊本県選抜チームが初の優勝を成し遂げる。

第1回九州シニア(0-50)  
サッカーフェスティバル成績表

| 佐賀県選抜 | F<br>長崎<br>シニア | S<br>鹿<br>児<br>島 | 熊本県選抜 |                  |
|-------|----------------|------------------|-------|------------------|
|       |                |                  |       | 熊本県選抜            |
| 0-2   | 0-1            | 1-1              |       |                  |
| 0-3   | 2-0            |                  | 1-1   | S<br>鹿<br>児<br>島 |
| 2-0   |                | 0-2              | 1-0   | F<br>長崎<br>シニア   |
|       | 0-2            | 3-0              | 2-0   | 佐賀県選抜            |
| 3     | 3              | 4                | 7     | 勝点               |
| 2     | 2              | 4                | 4     | 得点               |
| 5     | 3              | 3                | 1     | 失点               |
| -3    | -1             | 1                | 3     | 得失点              |
| 4     | 3              | 2                | 1     | 順位               |



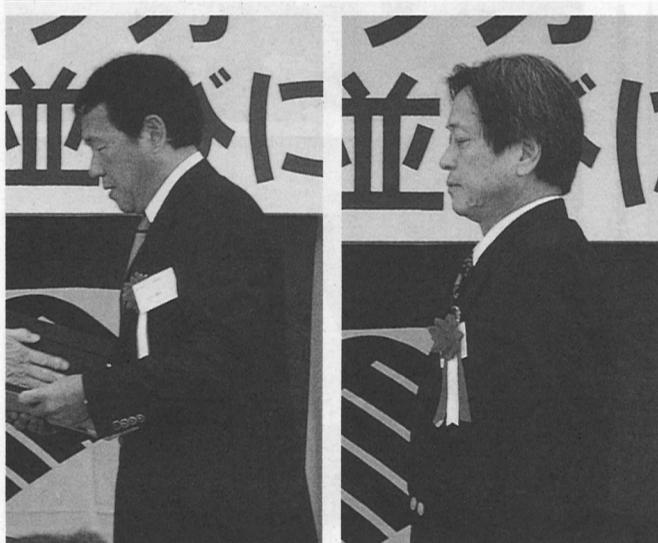
青は鹿児島、白は熊本。10番は山本選手（腕に赤のマークをつけないと出場できない60歳を表わす）



赤は佐賀県、白は熊本。福崎のシュートが決まる



白は長崎県、青は熊本。10番山本がヘッドで入れる



祝賀会開かれる！  
社団法人熊本県サッカー協会

平成19年度の社団法人熊本県サッカー協会恒例の祝賀会は、十一月二十日に交通センターホテルで行われた。総出席は339名で招待者は62名だった。井会長の主催者挨拶に続いて日本サッカーリーグなどがあり、最後は万歳三唱で終了する。

その後テーブルスピーチなどがあり、最後は万歳三唱で終了する。

表彰、各種表彰受賞者の披露の後、乾杯に移る。

表彰、熊本県サッカー協会功労者表彰、熊本県サッカー協会功労者表彰の後、日本代表選手表彰、各種表彰受賞者の披露の後、乾杯に移る。